



一商だより

校訓
奉 自 誠
仕 律 実

VOL.

7

18. Mar.
2026一商マスコットキャラクター
こめたん

祝・卒業証書授与式！

令和7年度卒業式が3月1日に第1体育館で行われました。卒業生28名は一人ずつ全員に小野寺校長先生より卒業証書が手渡されました。また式辞で今年の干支である「午年」にちなみ「人間万事塞翁が馬」ということわざの話から『生きていれば楽しいこと、嬉しいことはもちろん、辛いことや悲しいこともあります。その辛い中には、自分自身の頑張りだけでは乗り越えられないこと、理不尽で納得できないこともあるかもしれません。しかし、そこで諦めたり、投げ出したりせず、たとえ困難な道であっても、焦らずに一步一步進むこと、時には立ち止まったり、戻ったりしながらも歩き続けることで、最終的にはその経験が、自分の人生を豊かなものにすると信じ、つき進んでいってほしいと思います。』とこれから社会へ飛び込む卒業生に対して激励の言葉があり、卒業生は心に留めて一迫から巣立っていきました。一迫商業高校としては次年度の卒業生を最後に閉校となり、一迫商業キャンパスへと引き継がれます。



➤ 栗原版デュアルシステム学習報告会

令和7年度栗原版デュアルシステム学習報告会が一迫ふれあいホールで行われました。当日はデュアルシステム運営委員やお世話になった事業所の皆様、市内高校の先生方、また栗原西中学校2年生の皆さんにも出席いただきました。2年生のインターンシップ代表者報告や3年生の「起業家研究」「企業実習」「販売実習」の報告がありました。

【今年度の学習内容】

起業家研究	栗原産米粉を使った新商品カヌレ「カヌランプ」の開発。栗駒山をイメージした商品開発やパッケージ案を検討。
企業実習	自分の進路をあわせて毎回3時間程度の実習を1年間として32回実施
販売実習	自ら仕入・販売・支払いまで担当。今年度は大船渡山林火災支援としてご当地の商品を中心に販売し収益金全額(12万円)を寄付。



➤ 台湾国際交流会

台湾の嘉義市私立輔仁高級中學の先生方や生徒の皆さん34名が本校に来校し、生徒と交流しました。

- ・ 歓迎セレモニー⇒お互い緊張のなかにも温かい雰囲気でご対面。
- ・ 商業科授業交流⇒商業科の取組を台湾語で紹介。販売実習を再現しお土産(米ていら)を手渡し。
- ・ 昼食交流⇒机を並べて一緒に同じ弁当を食べながらおしゃべり。ガチャポン体験も。
- ・ 日本文化体験⇒弓道の演武と体験
- ・ 体育授業交流⇒ボッチャ、バドミントン、スカットボール、カローリングなど楽しく交流
- ・ お別れ会⇒名残惜しく



廊下には台湾展示

一日まるごと国際交流DAY 普段できない交流を楽しみながら...

体験・経験を力に変え 未来へと成長する

➤ 如月の関西へ修学旅行！

2学年は実施時期を通常の12月から2月に変更し、関西方面に行ってきました。混雑も寒さもなく、楽しく充実した思い出の旅行になり元気に帰ってきました。



勝林寺にて座禅体験



やはり楽しみUSJ

➤ 2学年探究発表会

2学年は総合的な探究の時間で1年間自分の課題について多くの地域の方々のご協力いただき探究しまとめてきました。発表会当日も来校いただき感謝いたします。



緊張しながらも堂々と発表



発表の仕方人もそれぞれ

➤ ショート避難訓練

一商は年2回防災避難訓練を実施していますが、今回は放課後に震度5の地震が発生したことを想定したショート避難訓練を実施。部活中や帰宅途中の避難と一斉メールでの安全確認を行いました。



➤ 公務員講座

一商は公務員を目指す生徒向けに公務員講座を実施しています。仙台大原公務員専門学校より講師の先生をお呼びし無料で受講できます。1年生から継続して学ぶことが夢の実現への近道です。



➤ 入社準備セミナー&着こなしセミナー

3年生が卒業し社会人となる前にセミナーを受講。「入社準備セミナー」では株式会社スルーデイズ様より講師をお招きし名刺交換やマナー講座など社会人として適応できるよう学びました。「着こなしセミナー」ではコナカ様より講師をお招きし、スーツのきれいな着こなし方について講義がありました。代表生徒がリクルートスーツに着替えモデルとなり、すっかり社会人です。



➤ 国際小児がんデーボランティア

本校の有志団体『みんなの想いを届け隊』の生徒が「国際小児がんデー」イベント(仙台市青葉区)にボランティア参加しました。全校生徒から募ったメッセージツリーを展示しながら頑張りました。



特集★学びたいがココにある

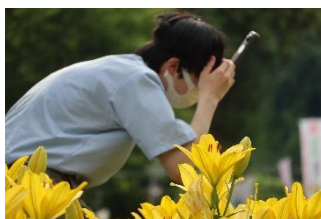
DX人材の育成～DXの力で栗原の魅力を発信していく技術を学びます



プログラムを組んでドローン操作



作成したコンテンツで疑似体験



360度カメラを装着して撮影中

検定合格発表風景



合格者が掲示されると歓声

一商 Instagram



一商だより



窓
辺

あっという間に年度末を迎えました。一年間「一商だより」を読んでいただきありがとうございました。本校は商業高校として地域から必要とされる学校を目指し、校内外において多くの行事や実習、体験などの諸活動がたくさんあります。そこには教室だけでは学べないことがたくさんあり、生徒にとって充実感や達成感から笑顔と自信が得られています。次年度も積極的に挑戦していきまので、応援、ご支援をお願いします。